

福井県感染症発生動向調査速報

＜＜令和4年＞＞

＜週報＞ 第39週（令和4年9月26日～10月2日）

発行日： 令和4年10月5日

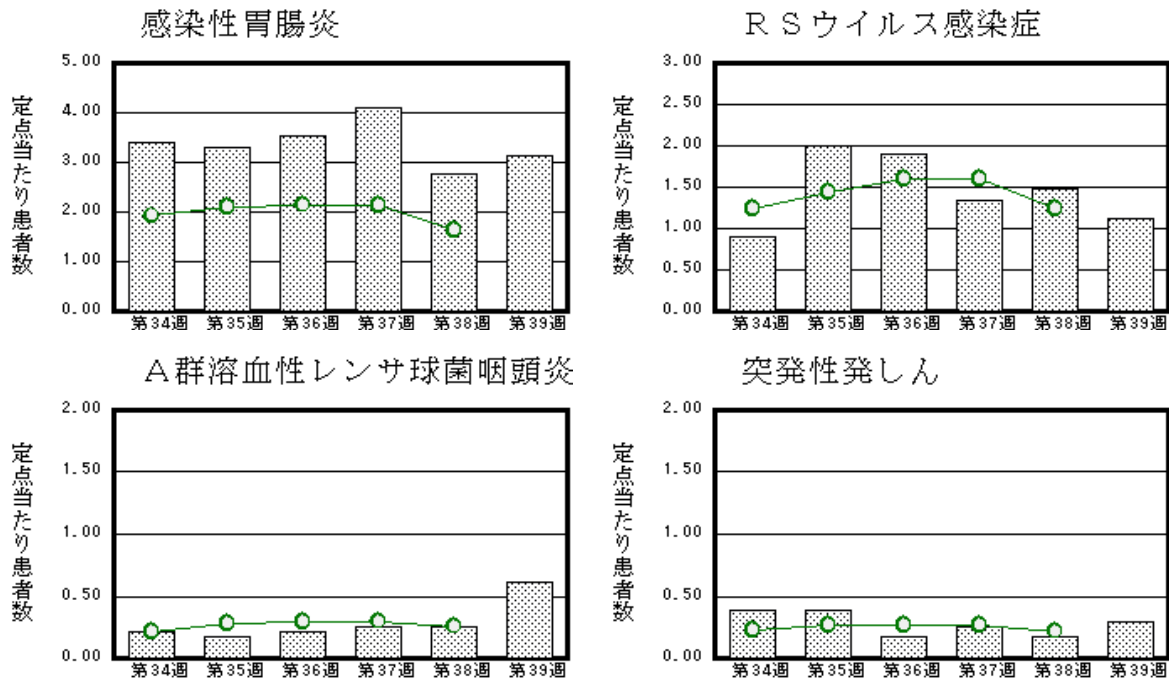
発行： 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎72名(3.13名) ②RSウイルス感染症26名(1.13名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎14名(0.61名) ④突発性発しん7名(0.30名) ⑤ヘルパンギーナ4名(0.17名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(72名) ②RSウイルス感染症(26名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(14名) ④突発性発しん(7名) ⑤ヘルパンギーナ(4名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は72名です。定点当たり報告数は増加しました(2.78名→3.13名)。地域別にみると、二州地区8.00名、若狭地区3.50名、坂井地区3.33名、福井市地区3.14名、丹南地区1.80名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は26名です。定点当たり報告数は減少しました(1.48名→1.13名)。地域別にみると、若狭地区6.50名、坂井地区1.33名、福井市地区0.86名、丹南地区0.60名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は14名です。定点当たり報告数は増加しました(0.26名→0.61名)。地域別にみると、二州地区1.33名、丹南地区1.00名、坂井地区0.67名、若狭地区0.50名、福井市地区0.29名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は7名です。定点当たり報告数は増加しました(0.17名→0.30名)。地域別にみると、若狭地区2.00名、福井市地区0.43名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2022年第37週(9月12日～9月18日)

発生動向総覧	＜第37週＞手足口病の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い
注目すべき感染症	＜今週は該当記事はありません＞
感染症関連情報	<ul style="list-style-type: none"> ◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ＜速報記事＞同一地区内における日本紅斑熱患者の群発事例について-広島市 ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH)複数国におけるサル痘のアウトブレイク(更新6)／新型コロナウイルス感染症に係る世界の状況報告(更新82) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について
速報	＜今週は該当記事はありません＞

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：結核（福井市1名）の報告がありました。
 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染性（福井市1名、坂井1名、丹南2名）の報告がありました。
 四類感染症：報告はありませんでした。
 五類感染症全数把握対象：梅毒（福井市1名）の報告がありました。
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井県2174名）の報告がありました。

類型	病名	年齢								
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	非公表	
二類	結核								1	
三類	腸管出血性大腸菌感染症			1	1	1	1			
五類	梅毒				1					
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	341	348	235	330	327	243	350		

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和4年 第39週 令和4年9月26日(月)～令和4年10月2日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(38週)
インフル エンザ' (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ' を除く)										78 0.02
小児科 (23)	RSウイルス感染症	6 0.86		4 1.33		3 0.60		13 6.50	26 1.13	34 1.48	3891 1.24
	咽頭結膜熱			1 0.33		1 0.20			2 0.09	4 0.17	137 0.04
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	2 0.29		2 0.67		5 1.00	4 1.33	1 0.50	14 0.61	6 0.26	806 0.26
	感染性胃腸炎	22 3.14		10 3.33		9 1.80	24 8.00	7 3.50	72 3.13	64 2.78	5156 1.64
	水痘					1 0.20			1 0.04	1 0.04	138 0.04
	手足口病	1 0.14				1 0.20			2 0.09	3 0.13	7102 2.26
	伝染性紅斑										34 0.01
	突発性発しん	3 0.43						4 2.00	7 0.30	4 0.17	700 0.22
	ヘルパンギーナ				2 1.00	2 0.40			4 0.17	3 0.13	1346 0.43
眼科 (3)	流行性耳下腺炎			1 0.33					1 0.04		93 0.03
	急性出血性結膜 炎		*	*	*		*	*			4 0.01
基幹 (6)	流行性角結膜 炎										129 0.19
	細菌性髄膜炎										3 0.01
	無菌性髄膜炎										8 0.02
	マイコプラズマ肺 炎		*	*							5 0.01
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)										2 0.00
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)										1 0.00
インフルエンザ (入院患者数)										0 0.00	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
 細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和4年第39週 令和4年9月26日(月)～令和4年10月2日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2										～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	5	1		4				2	1		～11ヶ月									
1歳		1歳	8	1	1	19		1		4			1歳									
2歳		2歳	6			11		1		1	2		2歳									
3歳		3歳	4		1	10					1	1	3歳									
4歳		4歳	1		2	7							4歳									
5歳		5歳			2	2							5歳									
6歳		6歳			4	5							6歳									
7歳		7歳				3							7歳									
8歳		8歳			2	3							8歳									
9歳		9歳			2								9歳									
10～14歳		10～14歳				5	1						10～14歳									
15～19歳		15～19歳				1							15～19歳									
20～29歳		20歳以上				2							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計	26	2	14	72	1	2		7	4	1	合 計									
前期計		前期計	34	4	6	64	1	3		4	3		前期計									
当期間/前期	***	当期間/前期	0.76	0.5	2.33	1.13	1	0.67	***	1.75	1.33	***	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数	-8	-2	8	8		-1		3	1	1	増減数									

***は前期計が"0"のとき